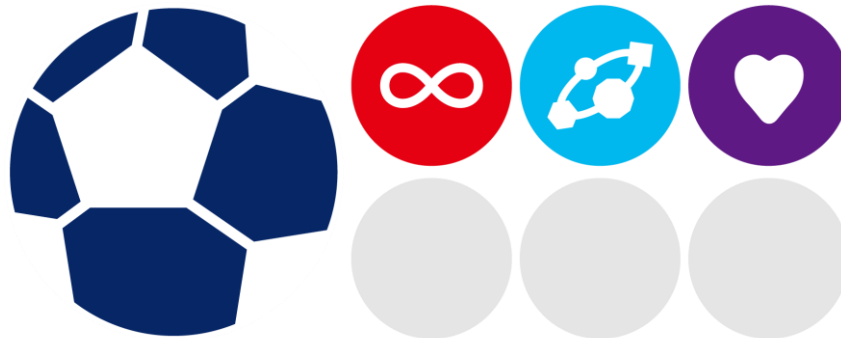


チーム SMiLE サラダ（神奈川県川崎市）

■ 賛同するテーマ



JFA グラsslroots推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

誰でも気軽に、一緒にフットサルができる場の創造

■ 主な活動内容

競技志向のプレイヤー、初めてボールを蹴る方、何らかの理由で気軽にボールを蹴る場が見つかっていない方に対して、「誰が来ても」みんなで一緒にフットサルを楽しめるチーム

■ 私たちのグラsslroots宣言

フットボールは年齢、性別、経験の有無、障害の有無、国籍、人生のバックグラウンド・・・あらゆる垣根を超えられるスポーツだと思っています。とにかく誰もが楽しく蹴れる、多様性を肯定できる、そんな場であり続けます。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

月に1度、他の場所ではなんらかの理由で「蹴りにくさ」を感じられている方々、そういう理由で来る人もいるという趣旨を理解してくれている経験者の方が混ざり合って活動しています。経験者も初めて蹴る人も障害のある人もない人もみんなが「サラダ」のように集まって過ごすチームです。

<引退なし>

文字通り、年齢を問わず参加していただいています。50代の方もコンスタントに参加していただいています。また、大人になってから初めてボールを蹴るという方もたくさんいらっしゃってくれるので、「生涯スポーツ」としての機能も果たせています。

<障がい者サッカー>

サラダのコンセプトである、「誰でも」という部分と「障がい」という部分にフォーカスを当てると、これまでに「知的障害」「聴覚障害」「精神障害」「視覚障害（弱視・視野狭窄）」の方々に参加していただいています。

<社会課題への取り組み>

チーム SMiLE サラダに参加してくれる方々は、日常生活においても「蹴活」においても何かしらの「やりにくさ」を感じている人が多いです。特に、施設の個人参加などでは周囲とのコミュニケーションエラーが起きてしまい、足が遠のくことしばしば。サラダでは、とにかく多様なコミュニケーション方法を考え、「全員で一緒に」ボールを追いかけられるよう協力し合い、日常生活への落とし込みを図っています。

■ 活動報告